

ハートボックス（病院長への伝言）の回答（令和8年3月公表分）

◆貴重なご意見をいただき、ありがとうございます◆

感謝・各部門への励まし等
<p>看護師さん皆さん優しくて、すごく安心できました。術後出血が多く、ご心配をおかけしましたが、沢山の看護師の方に支えていただきました。本当にありがとうございました。看護師長さんが、すごく優しく泣きそうになりました。</p>
<p>看護師さん僕のためにいっぱい頑張ってくれてありがとう。ご飯美味しかったよ。手術も痛くなかったよ。ありがとう。</p>
<p>3日間という期間でしたが看護師さんはどの方も優しくて安心して過ごすことができました。ありがとうございました。この病院に入院できてよかったです。</p>
<p>救急車で当院に搬送となり検査の結果、入院になりました。すばやい治療のお陰で後遺症もなく元通り健康になりました。当院の医療関係者の連携及び職務に対する態度はとても勇気づけられ療養に専念できました。本当にありがとうございました。今後は再発しないよう健康管理をおこなっていきます。</p>

No.	ジャンル	ご意見	回答
1	環境・設備 整備	<p>国立病院だとコンビニは院内にあるのに、なぜ外にあるのですか。土日は外から回らないと行けなくて大変不便です。あいあいは八百屋ですか。食べ物が高く少なすぎます。タリーズもいいが、スタバの方がいいんじゃないの。</p>	<p>コンビニ（セブンイレブン）の設置場所が病棟建物から離れており、ご不便をおかけしております。病院内にある売店では、野菜・果物の販売以外にも焼き立てパンや入院中に必要な日用品の提供、駐車場料金の割引手続き、付添者用貸寝具などの各種手続きを行っております。売店の売価につきましては、仕入価格の上昇や、1店舗のみの営業のため仕入れ数にも限りがあり、現在の売価設定にさせていただいております。なお、特売商品や月1回（原則11日）のあいあいデー（食料品のみ10%引き）を設けておりますので、ご利用くださいますようお願い申し上げます。また、タリーズは、パスタなど軽食も充実しております。今後も皆さまにご満足いただけるよう努めてまいりますのでご理解くださいますようお願いいたします。</p>
2	環境・設備 整備	<p>新千円札が使用できる自動販売機に交換できませんか。新500円も使用できない自動販売機もあります。今はキャッシュレス時代です。</p>	<p>病院内に設置しています自動販売機については、新千円札、新500円硬貨への対応が一部遅れている場合もあり、大変ご不便をおかけしております。また、キャッシュレス対応については、病院建物の構造上、情報通信不可の場所があるため、院内の全ての機種での対応が難しい状況となっておりますが、一部の機種を除いてご利用いただけます。今後も皆さまにご満足いただけるよう努めてまいりますのでご理解くださいますようお願いいたします。</p>
3	診療	<p>受付に時間がかかり呼ばれたのが1時間待ち。「待ち時間が長いですね」と言うと「他の医院に行ってください」と。他の医院で薬いただけるのなら、貴院に来ませんよ。患者の身にもなって対応してほしいです。こんな医者はじめてです。</p>	<p>この度は、長時間お待たせしてしまったうえ、<input checked="" type="checkbox"/>師の対応においてご不快な思いをさせてしまい、申し訳ございませんでした。患者さんのお気持ちに寄り添い、信頼していただけるような対応を心がけるよう、改めて指導してまいります。</p>

No.	ジャンル	ご意見	回答
4	接遇	先生および看護師さんの歩きスマホ辞めませんか。ぶつかっても謝りませんし、挨拶も出来ない。	歩きスマホは、大変危険な行為ですので、日頃から医学部及び病院の教職員と学生に対して指導をしているところですが、改めて周知徹底してまいります。
5	接遇	エレベーターに乗り降りする時、入院患者さんが乗降するのが分かっておきながら真っ先に乗降する職員がいる。ストレッチャーや点滴を持たれての付添なら分かるが、そうではない時の配慮が欲しい。最低限のマナーなのでは。	この度はご不快な思いをさせてしまい、申し訳ございません。患者さんが乗り降りされる場面では、患者さんを優先する等、配慮が必要であったと思います。いただいたご意見を病院内で周知し、患者さんやお付添いの方への配慮を心掛けるよう、改めて指導してまいります。
6	その他	貴院が来年、開設50周年を迎えることをHP掲示板で知りました。記念事業はどんなものがあるのだろうかとHPをみて、詳しくお問い合わせしたところ、一般・患者様向けは10月3日にいよつ高島屋ローズホールで開催される200名を対象にした医療系の講演のみとの事でした。入院患者さんは様々な悩みや不安をかかえられているし、医師や看護師さんもストレスを抱えられたりします。気持ちが和むような落語会であったり、気持ちが晴れやかになったりするミニコンサートなども実施すべきだと思います。また、寄付の募り方も、全国を対象にしたクラウドファンディングなども考えられたらいかがでしょうか？	病院開設50周年記念事業として、令和8年10月に「市民公開講座」の開催を予定しております。詳細は決まり次第、当院ホームページでご案内いたします。また、落語会・ミニコンサートを開催案や、クラウドファンディングによる寄付募集のご提案につきましても、今後の検討材料として関係部署で共有いたしました。今後とも皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。